

治水事業(1)

T6洪水の発生



紀の川改修計画（国直轄事業開始）

年次 : 大正12年～昭和24年

工事内容 : 河口～岩出間の築堤、掘削浚渫

工事区間延長に伴う紀の川改修計画

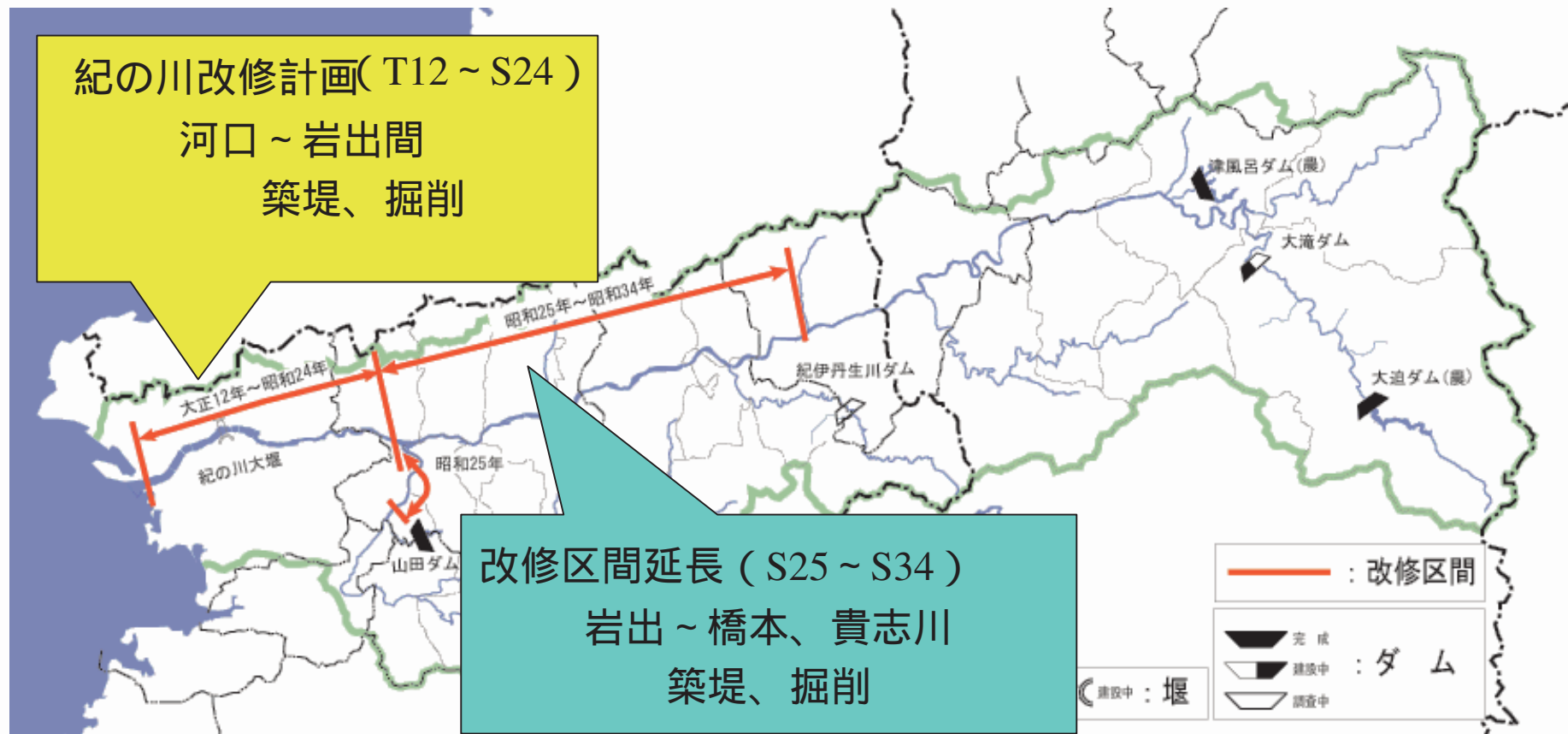
年次 : 昭和25年～昭和34年

工事内容 : 岩出～橋本間および貴志川の築堤、掘削

改修位置図(1)

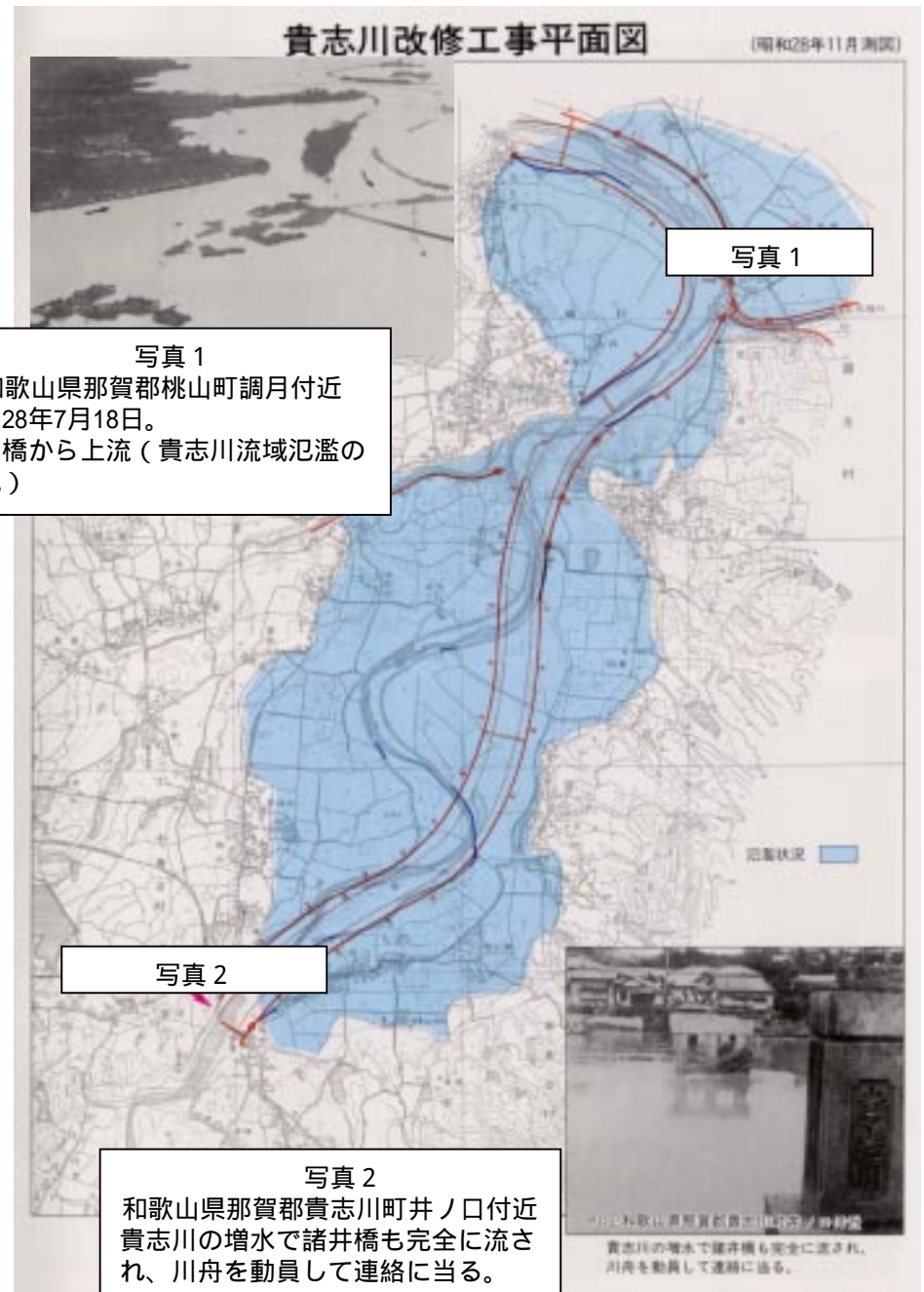
紀の川改修計画 (T12 ~ S24)

紀の川改修計画工事区間延長(S24 ~ S34)



貴志川の改修

貴志川では、S28年洪水で大きな被害が発生しました。この洪水に鑑み、右図のようなショートカットなどによる改修が始まりました。



治水事業(2)

S28 , S34洪水の発生



紀の川修正総体計画

年次 : 昭和35年～昭和40年

工事内容 : 上流に大滝ダムを計画、
岩出～橋本間の堤防の拡築掘削の継続
河口～岩出間の護岸、堤防の嵩上げ
貴志川の堤防の嵩上げ、引堤、五條地区改修

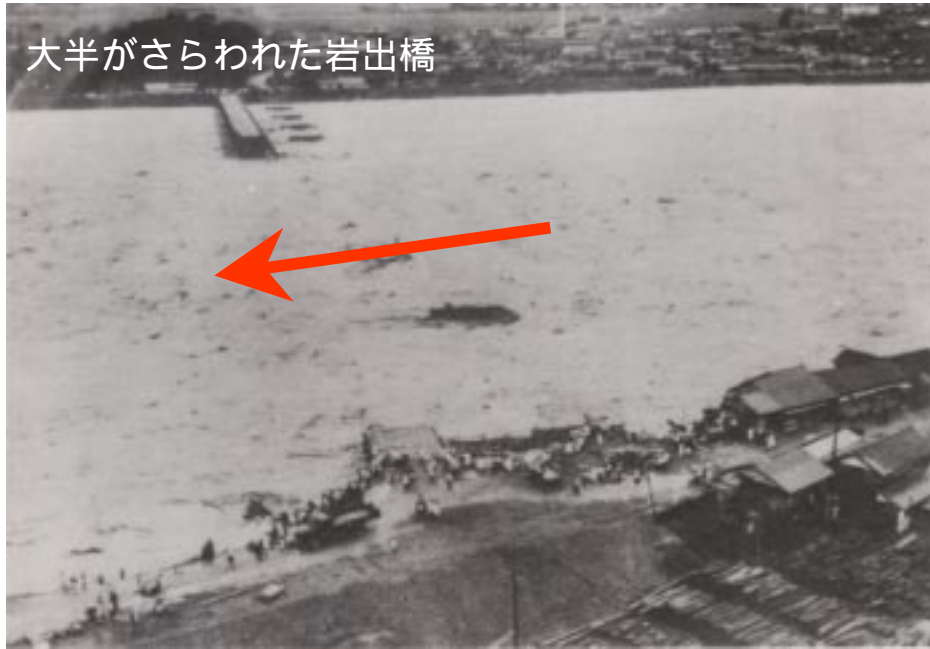
(新河川法施行)

紀の川水系工事実施基本計画の策定

年次 : 昭和40年4月

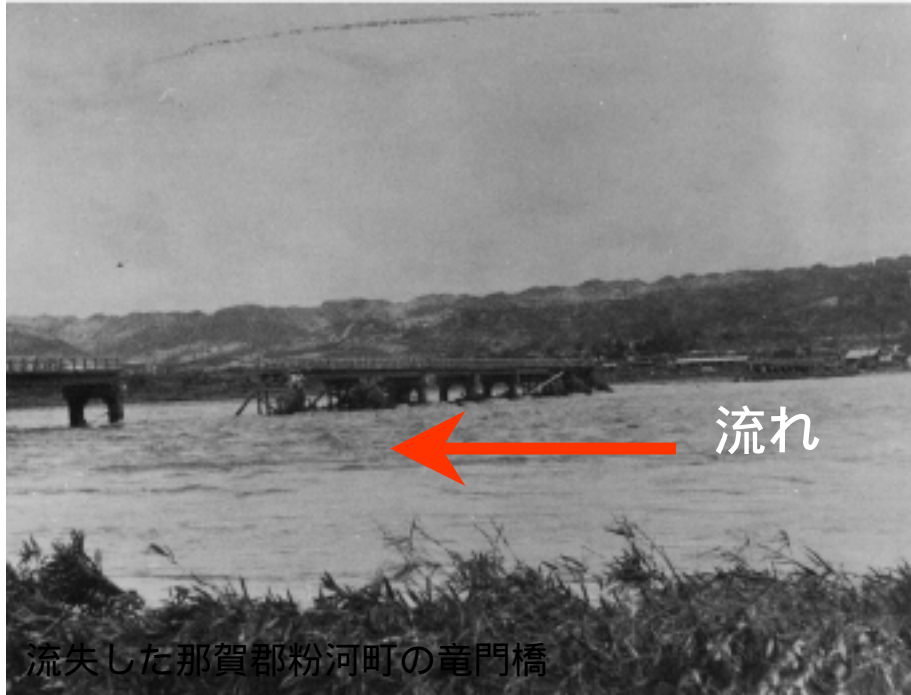
工事内容 : 新河川法に基づき紀の川水系工事の実施基本計画として、
上記をとりまとめた。

昭和の主要洪水(1)



昭和28年7月の梅雨前線による洪水では、紀伊丹生川や貴志川等において、小中学校が流されるなどの大被害が発生しました。

昭和の主要洪水(2)



流失した那賀郡粉河町の竜門橋



昭和28年9月 台風13号
死傷者91人、全半壊等1546戸、
床上浸水4035戸、床下浸水7473戸



溢水で大きく掘り取られた県道海南九度山線
麻生津～竜門間

昭和28年9月に襲来した台風により、橋本、岩出、和歌山市などの中下流で特に大きな被害が発生しました。

昭和の主要洪水(3)

昭和34年9月に襲来した台風では、特に上流の大台ヶ原などの山岳地帯に降雨が集中し、上流部を中心に大きな被害が発生しました。

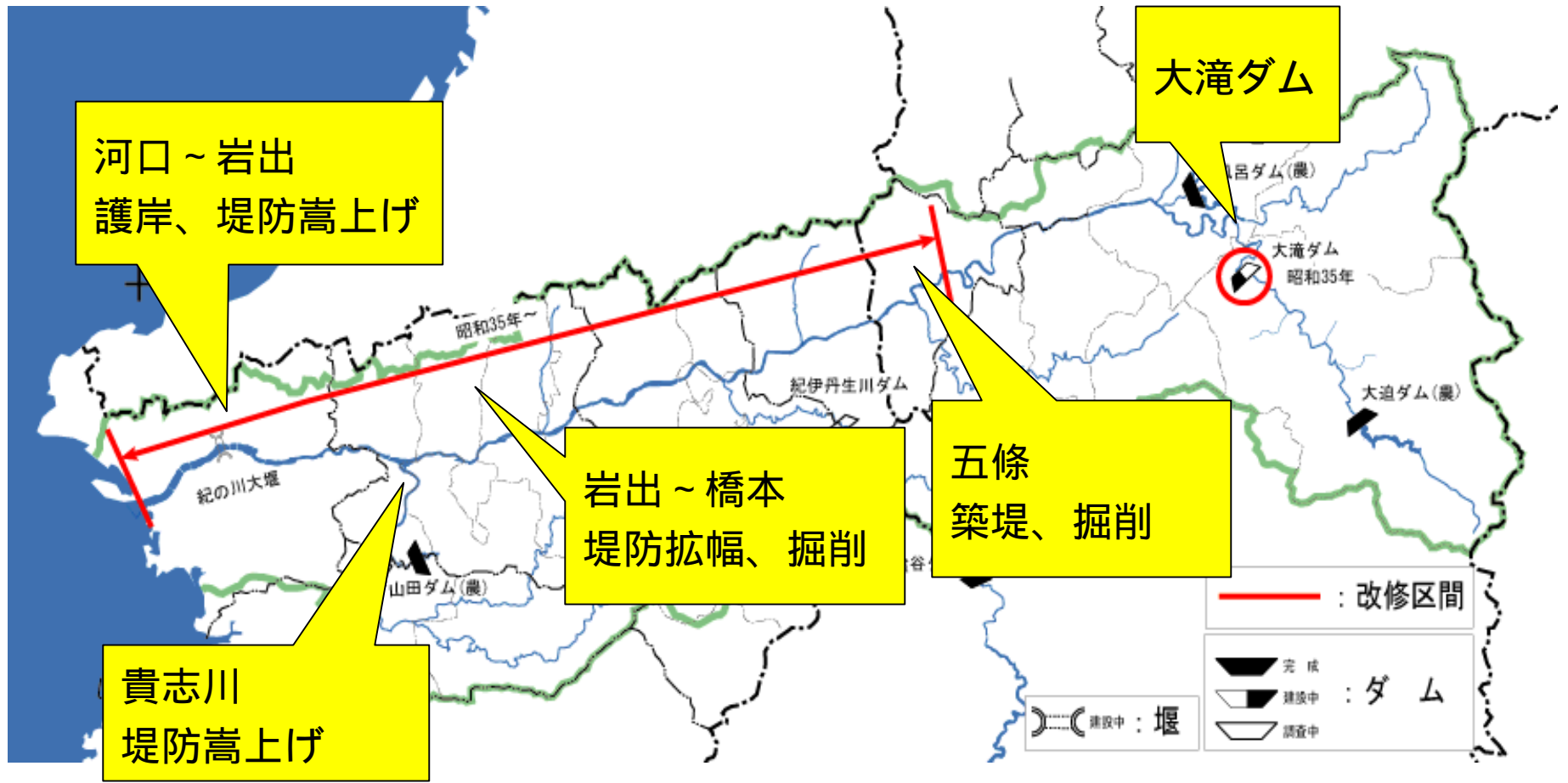


昭和34年9月 伊勢湾台風
死傷者71人、全半壊等347戸、
床上浸水3180戸、床下浸水1917戸

改修位置図(2)

紀の川修正総体計画 (S35 ~ S40)

紀の川水系工事実施基本計画(S40 ~ S49)



治水事業(3)

S40 , S47洪水の発生
流域の開発



紀の川水系工事实施基本計画の改定

年次 : 昭和49年3月

工事内容 : 大滝ダムなど上流ダム群
河口～五條間の堤防の拡築、掘削、護岸、井堰、
橋の改築
貴志川の護岸等

紀の川水系工事实施基本計画の部分改定

年次 : 平成6年6月

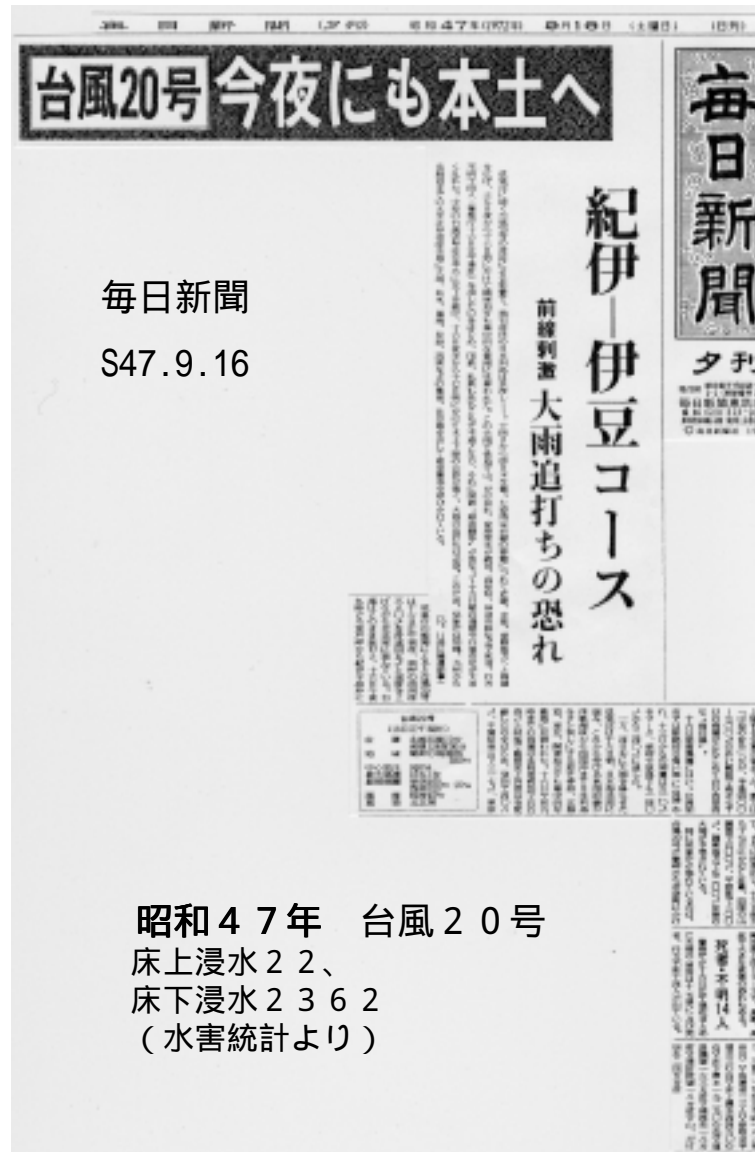
工事内容 : 上記の他に、上流ダム群として紀伊丹生川ダム、
また、紀の川大堰を明記。



毎日新聞
S40.9.17

昭和40年9月 台風24号
床上浸水398、
床下浸水3588
(水害統計より)

昭和の主要洪水(4)

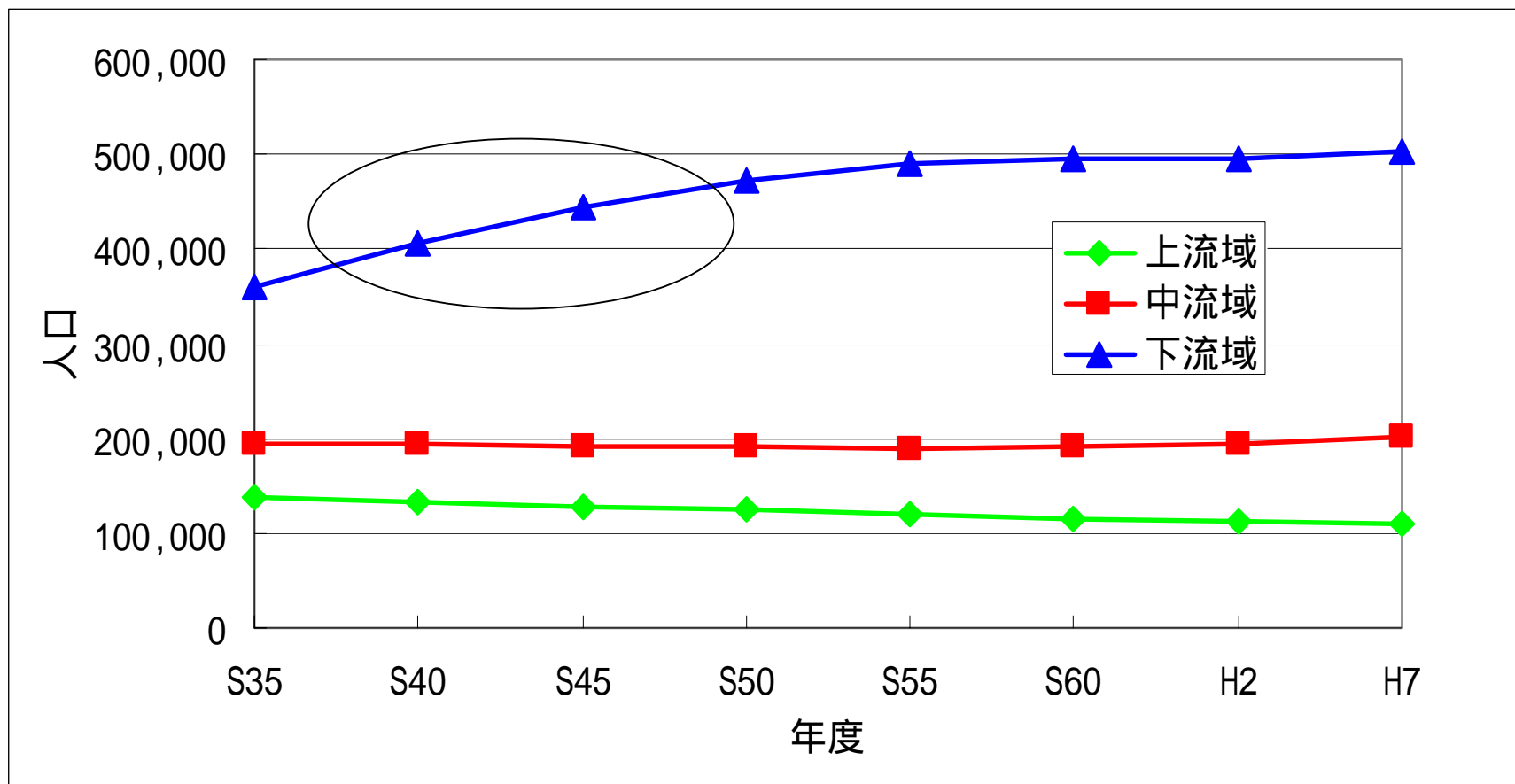


毎日新聞
S47.9.16

昭和47年 台風20号
床上浸水22、
床下浸水2362
(水害統計より)

流域市町村人口の経年変化

出典：国勢調査より

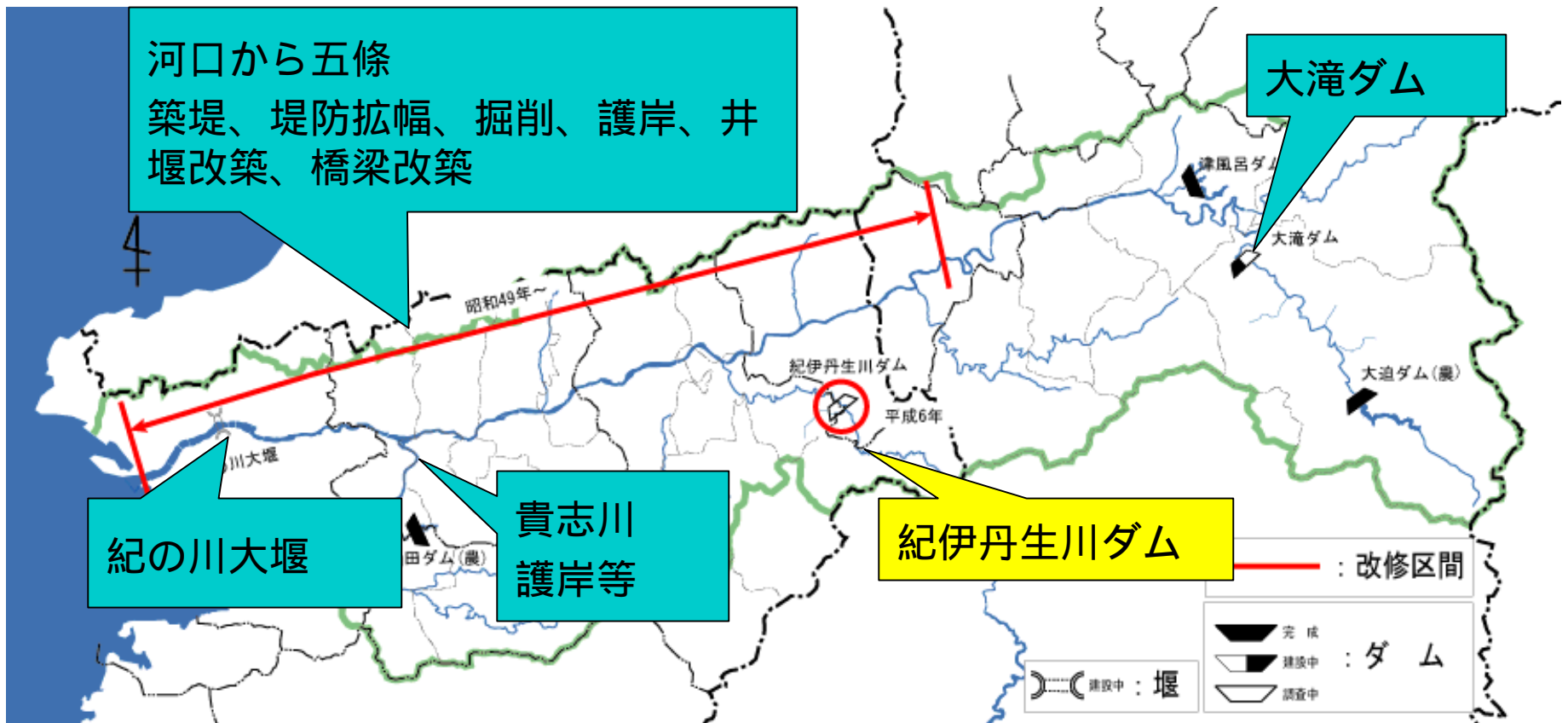


- 上流域 : 川上村・東吉野村・黒滝村・天川村・西吉野村・下市町・大淀町・吉野町・高取町・大宇陀町・御所市
- 中流域 : 五條市・橋本市・高野町・九度山町・高野口町・かつらぎ町・那賀町・粉河町・美里町・野上町・打田町・桃山町
- 下流域 : 和歌山市・海南市・貴志川町・岩出町

改修位置図(3)

紀の川水系工事実施基本計画改訂 (S49~)

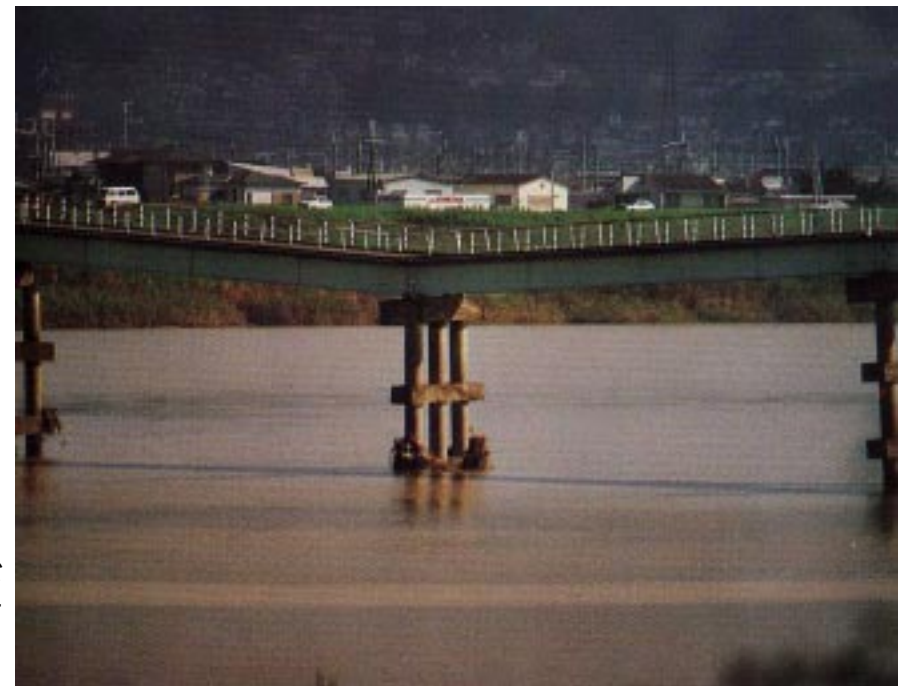
紀の川水系工事実施基本計画部分改訂 (H6~)



近年の主要洪水



昭和57年 台風10号
床上浸水179、床下浸水4511
(水害統計より)
写真は和歌山市直川地区の内水状況



平成2年 台風10号
床上浸水 5戸
床下浸水 95戸
(水害統計より)
写真は、洪水により河床が
えぐり取られて陥没した南
海橋

* 被害の発生件数は下流沿川地域(紀伊丹生川合流点より下流)を中心に集計したものを記載